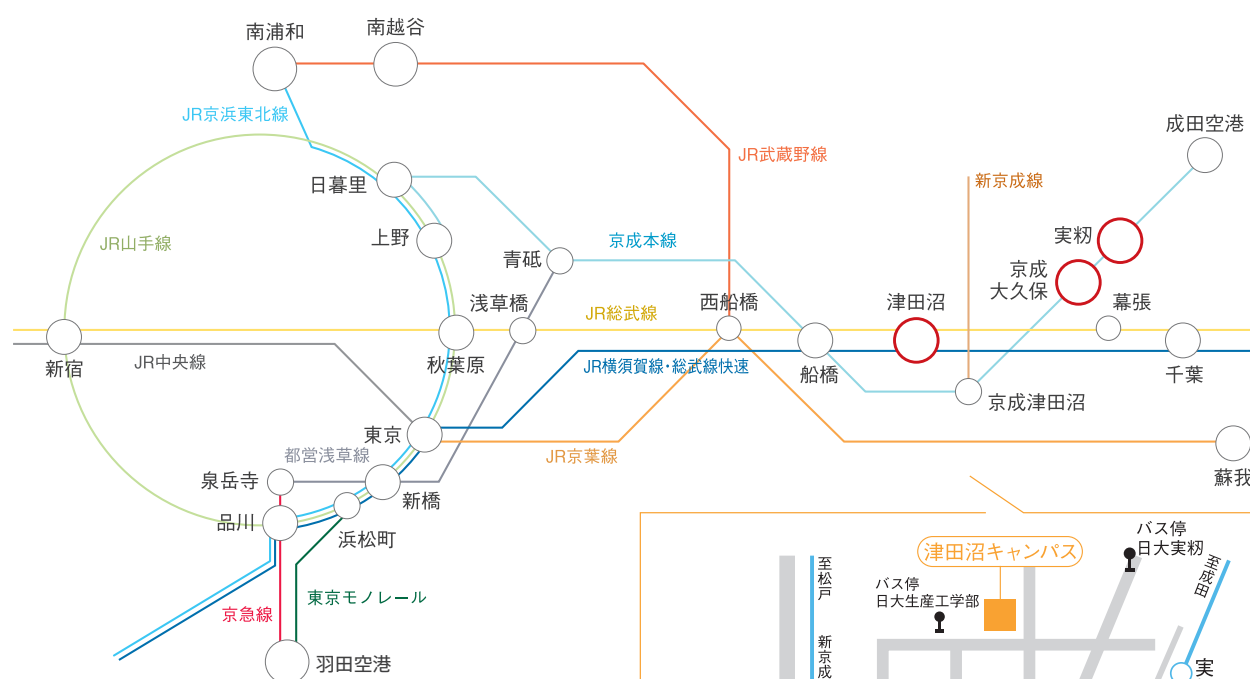


OPEN CAMPUS 2022

オープンキャンパス		Webオープンキャンパス		ミニ・オープンキャンパス
8/6 sat	8/7 sun	7/24 sun	9/11 sun	11/6 sun

※詳細はHPでお知らせいたします。※状況により開催方法が変更になる場合があります。

アクセスマップ



津田沼キャンパス

電車の場合
京成本線京成大久保駅より
徒歩10分

バスの場合
JR津田沼駅北口4番バス停より
→日大生産工学部下車



資料請求はこちらまで! 日本大学生産工学部 入試センター TEL 047-474-2246 mail cit.nyusi@nihon-u.ac.jp



2022年5月1日発行

ADMISSIONS GUIDE BOOK 2023

COLLEGE OF INDUSTRIAL TECHNOLOGY, NIHON UNIVERSITY

- INDUSTRIAL_ENGINEERING_AND_MANAGEMENT
- SUSTAINABLE_ENGINEERING
- CONCEPTUAL_DESIGN
- MECHANICAL_ENGINEERING
- ELECTRICAL_AND_ELECTRONIC_ENGINEERING
- CIVIL_ENGINEERING
- ARCHITECTURE_AND_ARCHITECTURAL_ENGINEERING
- APPLIED_MOLECULAR_CHEMISTRY
- MATHEMATICAL_INFORMATION_ENGINEERING

入試案内

EXPERIENCE

EL
CYCLE

LIBERAL ARTS



日本で唯一の生産工学部
日本大学生産工学部

学べること、できることを チェック！

日本大学生産工学部では、受験生のさまざまな興味、ニーズに応える学びを幅広く用意しています。

● この学科で学べる ● 関連が非常に強い ▲ 関連が多い

学科	学 ぶ る	で き る																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		つ く る																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		経営学分野		テクノロジー分野			環境分野		情報分野										バイオ分野																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
● 生産管理	● 経営管理	● セラミックス分野 (材料工学)	● 半導体分野 (材料工学)	● 超伝導 (材料工学)	● 核エネルギー (原子力工学)	● 構造工学・地震工学 (土木建築工学)	● 建築士・意匠 (建築工学)	● 環境工学	● 生命工学	● 地球温暖化	● リサイクル	● コンピュータの仕組み (コンピュータサイエンス)	● コンピュータ技術活用	● 交通システム制御 (コンピュータ技術活用)	● 知能ロボット (制御工学)	● パイナルリアリティ (制御工学)	● 人工衛星 (通信工学)	● 光ファイバー (通信工学)	● 情報システム工学	● プログラミング言語 (ソフトウェア工学)	● ソフトウェアの基礎 (ソフトウェア工学)	● コンピュータの新たな可能性 (コンピュータサイエンス)	● コンピュータの仕組み (コンピュータサイエンス)	● ヒューマンインターフェース	● バイオテクノロジー	● 遺伝子組み換え	● 市場価値をつくる	● 航空機	● ロボット	● 自動車	● 電車	● ハイビジョンテレビ	● 携帯電話	● 照明及びデザイン	● 音響機器のつくり方	● コンピュータネットワークのつくり方	● 新電子材料	● 都市開発	● 地下鉄のつくり方	● トンネルのつくり方	● 橋のつくり方	● 超高層ビルのつくり方	● スタジアムのつくり方	● 住宅のつくり方	● インテリアのプランニング、コーディネート	● 地球に優しい化学・環境化学	● 医療用診断薬及び治療薬の開発	● ナノテクノロジー	● 新素材の開発	● 医療電子機器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
マネジメント工学科	●	●						▲			▲	●	●	●	●	●		▲	▲	▲		●	●	●	●				●	▲	▲	▲																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

学科	学べる能力 「できること」	で き る																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		つ く る										実 用																	実 用										エ コ ロ ジ ー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		●電力	●会社のつくり方 発展のさせ方	●ベンチャービジネス	●売れるものづくり	●人工知能	●システム設計	●パソコンのつくり方	●ソフトウェア開発	●デジタル画像処理	●デザイン工学	●デジタルデザイン	●ものづくり経営が理解できるようになる	●パソコンが使えるようになる	●プログラミングができるようになる	●データ管理ができるようになる	●品質管理ができるようになる	●問題解決ができる、創造性豊かなエンジニアになる	●教員免許	●データ分析ができるようになる	●プレゼンテーション能力が身につく	●国際的に活躍できる	●マネジメント能力が身につく	●リサーチ能力が身につく	●ITの新しい世界を切り開きたい	●CADが使えるようになる	●情報システムの開発・設計運用を学べる			●資格試験対策をしている	●システム制御ができるようになる	●交通・物流のしくみがわかる	●設備の設計ができるようになる	●居住空間デザインができる	●ベンチャービジネスが起業できる	●財務会計能力が身につく	●弁理士（技術の弁護士）に挑戦できる	●地球に優しいエネルギーの研究	●環境と安全を考えた乗り物の研究	●パリアフリーのハイテク社会	●新しいエネルギーの研究	●地球に優しい街づくり	●河川、海岸、森林などとの共生	●廃棄物の有効利用	●水害、土砂災害が起きない街づくり	●海洋、海岸の環境開発	●パリアフリー住宅の設計	●未来を支える資源の研究	●環境に優しいグリーンケミストリーの研究	●人に優しいシステムや機器の開発	●環境ホルモンの研究																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
マネジメント工学科	▲	◎	◎	◎	●	●	●	●	▲		▲	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎				▲	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

CONTENTS

日本大学生産工学部で学べること、
できることをチェック！ 01

入学選抜カレンダー 03

入学選抜日程一覧 05

アドミッション・ポリシー 07

総合型選抜
[第1期] 09
[第2期]

編入学試験
[一般・2・3年次] 11

校友子女選抜 12

留学生・帰国生
[外国人留学生選抜 第1期]
[外国人留学生選抜 第2期] 13

留学生・帰国生
[帰国生選抜] 14

学校推薦型選抜
[指定校制] 15

学校推薦型選抜
[公募制]
[事業継承者等] 16

一般選抜 [C共通テスト利用方式] ... 17

一般選抜 [CA共通テスト併用方式] ... 19

一般選抜 [N全学統一方式第1期] ... 21

一般選抜 [A個別方式第1期] 22

一般選抜 [A個別方式第2期] 23

入試に関するQ&A 24

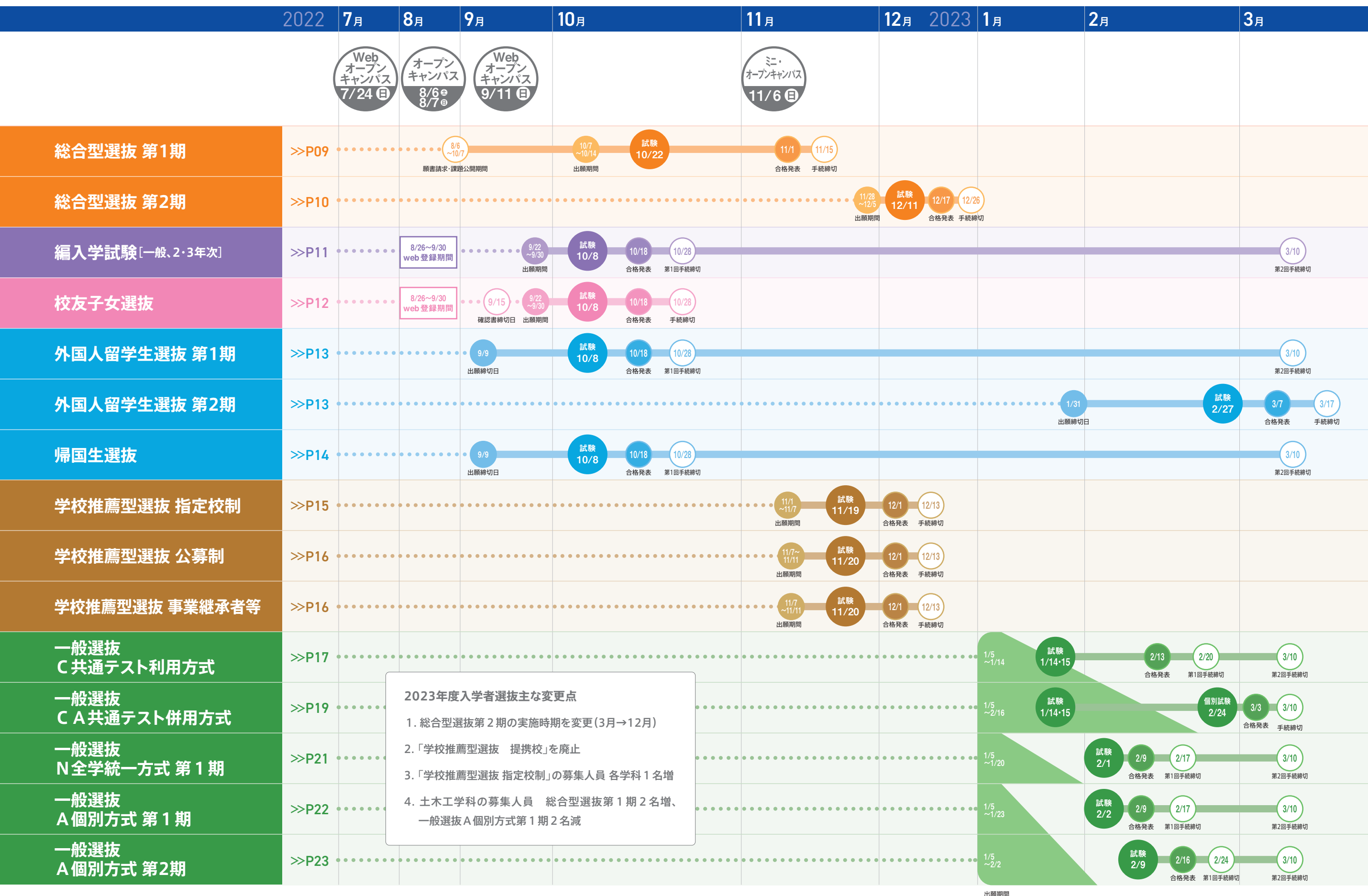
2022年度 生産工学部
入試概況 25

2022年度 生産工学部
入試データ 27

2023年度 入学納入金／
奨学金制度／特待生 29

2021年度 就職状況 30

入学者選抜カレンダー



出願期間

入学者選抜日程一覧

日本大学生産工学部は、さまざまな選抜方式を導入し、多面的に評価・判定をしています。

入学試験区分		出願期間	試験日	試験場	試験教科等	合格発表
総合型選抜 第1期		願書請求・課題公開期間 8月6日(土)～ 10月7日(金) 出願期間 10月7日(金)～ 10月14日(金)	10月22日(土)	本校 (津田沼 キャンパス)	●書類審査 ●基礎学力検査(英語・数学) ●課題(課題に対する 口頭試問含む) ●面接	11月1日(火)
総合型選抜 第2期		11月28日(月)～ 12月5日(月)	12月11日(日)	本校 (津田沼 キャンパス)	●書類審査 ●基礎学力検査(英語・数学) ●模擬授業 ●面接	12月17日(土)
編入学試験 [一般・2・3年次]		Web登録期間 8月26日(金)～ 9月30日(金) 出願期間 9月22日(木)～ 9月30日(金)	10月8日(土)	本校 (津田沼 キャンパス)	●学力試験(英語・数学) ●口頭試問及び面接	10月18日(火)
校友子女選抜		Web登録期間 8月26日(金)～ 9月30日(金) 確認書締切日 9月15日(木) 出願期間 9月22日(木)～ 9月30日(金)	10月8日(土)	本校 (津田沼 キャンパス)	●書類審査 ●基礎学力検査(英語・数学) ●面接	10月18日(火)
外国人留学生 選抜 第1期		出願締切日 9月9日(金)	10月8日(土)	本校 (津田沼 キャンパス)	●基礎学力検査(英語・数学) ●作文(日本語) ●面接	10月18日(火)
外国人留学生 選抜 第2期		出願締切日 1月31日(火)	2月27日(月)	本校 (津田沼 キャンパス)	●日本留学試験(P13参照) ●面接	3月7日(火)
帰国生選抜		出願締切日 9月9日(金)	10月8日(土)	本校 (津田沼 キャンパス)	●基礎学力検査(英語・数学) ●作文(日本語) ●面接	10月18日(火)
学校推薦型選抜	指定校制 [普通科／ 専門学科・総合学科]	11月1日(火)～ 11月7日(月)	11月19日(土)	本校 (津田沼 キャンパス)	●書類審査 ●小論文 ●面接	12月1日(木)
	公募制	11月7日(月)～ 11月11日(金)	11月20日(日)	本校 (津田沼 キャンパス)	●書類審査 ●基礎学力検査(英語・数学) ●面接	12月1日(木)
	事業継承者等	11月7日(月)～ 11月11日(金)	11月20日(日)	本校 (津田沼 キャンパス)	●書類審査 ●基礎学力検査(英語・数学) ●面接	12月1日(木)

入学試験区分		出願期間	試験日	試験場	試験教科等	合格発表
一般選抜	C 共通テスト 利用方式	出願期間 1月5日(木)～ 1月14日(土)	1月14日(土) 1月15日(日)	大学入試センターが 指定する試験場	●大学入学共通 テストのみ (P17参照)	2月13日(月)
	C A 共通テスト 併用方式	出願期間 1月5日(木)～ 2月16日(木)	1月14日(土) 1月15日(日)	大学入試センターが 指定する試験場	●大学入学共通 テスト	3月3日(金)
			2月24日(金)	本校 (津田沼キャンパス)	●個別試験 (P19参照)	
	N 全学統一方式 第1期	出願期間 1月5日(木)～ 1月20日(金)	2月1日(水)	予定試験場 札幌、仙台、郡山、 つくば、佐野、高崎、 千葉、東京、立川、 横浜、湘南、新潟、 長野、三島、名古屋、 大阪、広島、福岡、 長崎、宮崎	●学力試験 学科によって選 択教科・科目を 設定 (P21参照)	2月9日(木)
	A 個別方式 第1期	出願期間 1月5日(木)～ 1月23日(月)	2月2日(木)	津田沼(本校)、 札幌、仙台、水戸、 高崎、大宮、東京、 横浜、新潟、長野、 静岡、名古屋、大阪、 広島、福岡 (全国15会場)	●学力試験 学科によって選 択教科・科目を 設定 (P22参照)	2月9日(木)
	A 個別方式 第2期	出願期間 1月5日(木)～ 2月2日(木)	2月9日(木)	津田沼(本校)、 札幌、仙台、水戸、 高崎、大宮、東京、 横浜、新潟、長野、 静岡、名古屋、大阪、 広島、福岡 (全国15会場)	●学力試験 学科によって選 択教科・科目を 設定 (P23参照)	2月16日(木)

アドミッション・ポリシー

●生産工学部アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

生産工学部では、日本大学教育憲章に則り、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらく能力を有し、社会に貢献できる人材を育成します。このため本学部では、高等学校課程までに修得した知識・教養・倫理観を基に、以下に示す「求める学生像」を理解して意欲的に学修を進めていくことのできる者を求めています。

「求める学生像」

- ①豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。
- ②問題発見及びその解決のために、必要な情報を収集・分析し、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。
- ③グループやチームをととして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、経営や生産管理ができる技術者になろうとする人。

なお、本学部に入学を志す者は、「求める学生像」を理解して受験していると判断し、入学者選抜では、学力考査等により、4年間の学修に必要な知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を評価します。

●各学科アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

「求める学生像」

マネジメント 工学科	(1) 豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもってマネジメントの視点から社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。 (2) 問題発見及びその解決のために、マネジメントに関わる情報を収集・分析し、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。 (3) グループやチームをととして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、生産工学と経営・管理能力を駆使し、新しいことに果敢に挑戦する人。
環境安全 工学科	(1) 豊かな知識・教養を身につけ、高い倫理観をもって、地球環境問題の解決に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。 (2) 問題発見及びその解決のために、必要な情報を収集・分析し、グローバルな視点に立ち、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。 (3) グループやチームでの協働をととして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、地球環境を守ることを尊重した経営や生産管理ができる技術者になろうとする人。
創生デザイン 学科	(1) 豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。すなわち、社会や環境の動向に深い関心を持ち、工学知識や技術および技法をもってこれに貢献する意欲がある人。 (2) ニーズ発見から問題解決までに必要な情報の収集と分析を通してさまざまな領域を関連付けて考え、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、わかりやすく表現しようと努力する人。 (3) グループやチームをととして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、「人との」「人とこと」の理想的な関係を築くことに強い関心を持ち、この問題解決に向けた新しい提案を生み出そうとする人。

機械工学科	(1) 豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、機械に深い興味を持ち、ものづくりに夢と情熱をそそぐ意思がある人。 (2) 問題発見及びその解決のために、筋道を立てて物事を考え、その過程と結果を的確に言葉で表現する素養のある人。 (3) 知的好奇心が旺盛で、チャレンジ精神に富み、グループやチームをととして自己を高め、経営や生産管理ができる機械技術者になろうとする人。
電気電子 工学科	(1) 電気電子工学科での履修に必要な基礎学力を有する人。 (2) 電気電子情報通信に興味があり、ものづくりを指向し、経営・生産管理などに興味を持ち、将来、電気電子情報通信の技術者として社会に貢献することを目指す人。 (3) 具体的な目標をたて、その目標達成に向けて自ら考え、自ら道を開く能力を有する人。 (4) 他者と協働して問題解決に当たり、リーダーシップを発揮し、自らをも高める努力をする人。 (5) 高い倫理観と道徳観を持ち、社会性と協調性を有する人。
土木 工学科	(1) 豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって、土木工学により社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。 (2) 問題発見及びその解決のために、必要な情報を収集・分析し、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。 (3) グループやチームでの活動をととして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、経営や生産管理ができる技術者になろうとする人。
建築 工学科	(1) 住居・建築・都市・地域環境に深い興味を持ち、社会に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に取り組むことができる人。 (2) 観察力・表現力・対話力・創造力を有し、問題解決能力・応用能力の基盤となる知識や技術を修得し、自ら表現しようと努力する人。 (3) 社会性・協調性を有し、ボランティア・コミュニティ活動、各種コンクールなどに積極的に挑戦する意欲がある人。 (4) グループやチームをととして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、建築における経営や生産管理ができる技術者になろうとする人。
応用分子 化学科	(1) 豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。 (2) 応用分子化学科での履修に必要な基礎学力を有し、問題発見及びその解決のために、必要な情報を収集・分析し、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。 (3) グループやチームをととして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、経営や生産管理ができる化学技術者になろうとする人。
数理情報 工学科	(1) 豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって情報化社会に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。 (2) 問題発見及びその解決のために、必要な情報を数理工学、情報工学、メディアデザイン工学を活用し、収集・分析し、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。 (3) グループやチームをととして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、経営や生産管理ができる情報処理技術者になろうとする人。

総合型選抜

- 総合型選抜 第1期
- 総合型選抜 第2期

要旨 本校(津田沼キャンパス)で試験を行います。選考方法の各項目に基準を設けて合格が決定します。高等学校卒業程度認定試験合格者や社会における経験を経た後に、大学で学びたい人たちの出願も可能です。

総合型選抜 第1期

📅 日程

願 書 請 求 ・ 課題公開期間	8月6日(土)～10月7日(金)
出 願 期 間	10月7日(金)～10月14日(金)
試 験 日	10月22日(土)
合 格 発 表	11月1日(火)
試 験 場	本校(津田沼キャンパス)
入学手続期間	11月1日(火)～11月15日(火)

👤 募集人員

マネジメント工学科… 16	環境安全工学科…… 13
創生デザイン学科 … 13	機械工学科…………… 19
電気電子工学科…… 16	土木工学科…………… 21
建築工学科…………… 19	応用分子化学科…… 16
数理情報工学科…… 15	

📄 出願要件

本学部を第一志望とし、志望学科のアドミッション・ポリシーについて、オープンキャンパス等に参加して説明を受けるか、募集要項やホームページの当該情報を閲覧し、これを理解したうえで出願書類を提出できる者。

👉 選考方法

- 書類審査(出身学校調査書等の評価)【配点100点】
※提出書類の各項目について総合的に評価します。
- 基礎学力検査(英語・数学)【検査時間:合わせて120分／配点各100点
合計200点】
- 課題(課題に対する口頭試問含む)【配点100点】
※実技を実施する学科は、1時間程度で終了。実技点は課題に含めます。
- 面接【配点100点】
※面接は課題に対する口頭試問も実施。

📌 総合型選抜第1期の流れ

- 1 願書請求・課題公開** 8月6日(土)～10月7日(金)
上記期間中のみ出願書類を配布します。
- 2 オープン
キャンパス** 8月6日(土)、8月7日(日)
(参加は任意、いずれか1日で可)
各学科の理解を深めてもらうことができるオープンキャンパスにおいて、総合型選抜の説明・相談も行い、志望理由書等の出願書類を当日にも配布します。
- 3 願書郵送** 出願期間 10月7日(金)～10月14日(金) 必着
総合型選抜の出願に際しては、学科のアドミッション・ポリシー(P07～P08を参照)を理解したうえで出願書類を提出することが必要です。なお、高等学校長の推薦書は必要ありません。
提出書類
◎出願確認票 ◎出身学校調査書等 ◎志望理由書
◎資格・受賞歴等一覧表(資格・受賞歴等がある場合のみ) ◎課題
- 4 試験** 10月22日(土)
◎基礎学力検査(英語・数学) ◎課題(課題に対する口頭試問含む) ◎面接
- 5 合格発表** 11月1日(火)

※可否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。

※合格基準に達しない場合には、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

※基礎学力検査(英語・数学)とはアドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れるために、工学的素養や本学部への適性を検査するものです。
出題は、大学入学共通テストに準じた範囲で基礎的なものとしていますので、高校での普段の学習をしっかりとおくことが重要です。

第1期・第2期共通

出願書類の
入手方法

第1期は願書請求・課題公開期間に配布しますので、生産工学部に直接取りに来られるか、電話またはHPからご請求ください。また、8月6日・7日のオープンキャンパスにおいても配付します。
第2期は11月以降にHPからダウンロードできるようにします。

志望学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで出願書類を提出してください。

総合型選抜 第2期

📅 日程

出 願 期 間	11月28日(月)～12月5日(月)
試 験 日	12月11日(日)
合 格 発 表	12月17日(土)
試 験 場	本校(津田沼キャンパス)
入学手続期間	12月17日(土)～12月26日(月)

👤 募集人員

マネジメント工学科… 2	環境安全工学科…… 2
創生デザイン学科 … 2	機械工学科…………… 2
電気電子工学科…… 2	土木工学科…………… 2
建築工学科…………… 2	応用分子化学科…… 2
数理情報工学科…… 2	

📄 出願要件

本学部を第一志望とし、志望学科のアドミッション・ポリシーについて、オープンキャンパス等に参加して説明を受けるか、募集要項やホームページの当該情報を閲覧し、これを理解したうえで出願書類を提出できる者。

👉 選考方法

- 書類審査(出身学校調査書等の評価)【配点100点】
※提出書類の各項目について総合的に評価します。
- 基礎学力検査(英語・数学)【検査時間:合わせて120分／配点各100点
合計200点】
- 模擬授業【配点100点】
- 面接【配点100点】

📌 2021・2022年度第2期 模擬授業テーマ (参考)

	2022年度	2021年度
機 械 工 学 科	機械材料の材料試験と強度の評価	機械に使用している材料とその力学
電 気 電 子 工 学 科	複雑な電気回路を簡単に解く方法	複雑な電気回路を簡単に解く方法について
土 木 工 学 科	自然災害の原因と対策	建設材料と測量
建 築 工 学 科	近現代建築の保存と再評価	近代建築を可能にした技術
応 用 分 子 化 学 科	有機物の分液抽出	金属の溶解と金属イオンの定性分析
マネジメント工学科	データ分析で売上の傾向を見てみよう	マーケティングとデータサイエンス
数 理 情 報 工 学 科	ミニマックス法によるゲーム木の探索	A*アルゴリズムによる最短経路の探索
環 境 安 全 工 学 科	環境安全入門	環境安全入門
創 生 デ ザ イ ン 学 科	社会の中に潜む問題の発見と解決のためのアイデア立案	社会の中に潜む問題の発見と解決のためのアイデア立案

👉 出願資格 次の①～③のいずれかに該当する者。

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者及び2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年3月修了見込みの者。
- ③高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者(学校教育法施行規則第150条)。
(1)外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
(2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
(3)専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (4)文部科学大臣の指定した者。
・外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル(GCEAレベル2科目以上でE評価以上を有している方が対象)を保有する者。
・国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI)の認定を受けた教育施設の12年の過程を修了した者。
- (5)高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)及び2023年3月31日までに18歳に達する者。
- (6)18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者。

編入学試験 [一般、2・3年次]

出願書類の
入手方法

7月上旬より募集要項を学部HPに掲載します(詳しくはWEB検索「日大生産願書」でご確認ください)。

志望学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで出願書類を提出してください。

校友子女選抜

出願書類の
入手方法

7月上旬より配布しますので、生産工学部へ直接取りに来られるか、電話またはHPからご請求ください(詳しくはWEB検索「日大生産願書」でご確認ください)。

志望学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで出願書類を提出してください。

要旨 2・3年次ともに本校(津田沼キャンパス)で行います。編入学を志す人はめざす分野への理解を深めるとともに、過去の出題問題を調べたり、一定時間内に解答する練習を行っておくといでしょう。

日程

Web登録期間	8月26日(金)～9月30日(金)
出願期間 (出願書類提出期間)	9月22日(木)～9月30日(金)
試験日	10月8日(土)
合格発表	10月18日(火)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
入学手続締切	第1回 10月28日(金) 第2回 3月10日(金)

※出願の前に、編入学後の単位認定に関する事前審査が必要となります。

募集人員

若干名

※在籍者数の状況により、学科・編入学年次によっては編入学試験を実施しない場合があります。

選考方法

●学力試験(英語・数学)【試験時間:合わせて120分／配点各100点合計200点】

●口頭試問及び面接【配点100点】

※可否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。

※合格基準に達しない場合には、学科によっては合格者がいない場合があります。

出願資格

- ①大学卒業生(2023年3月卒業見込者を含む)
 - ②2年次に編入を希望する者は大学に1年以上在学した者(退学者及び2023年3月、1年次修了見込者を含む)
 - ③3年次に編入を希望する者は大学に2年以上在学した者(退学者及び2023年3月、2年次修了見込者を含む)
 - ④短期大学卒業生(2023年3月卒業見込者を含む)
 - ⑤高等専門学校卒業生(2023年3月卒業見込者を含む)
 - ⑥専修学校専門課程の修了者で次の条件を満たす者
 - a:修業年限2年以上
 - b:総授業時間数1,700時間以上(2023年3月修了見込者を含む)
- ※在学年数に休学期間は含みません。

日程

Web登録期間	8月26日(金)～9月30日(金)
校友子女 確認書締切日	9月15日(木) ※出願時に必要となります。
出願期間 (出願書類提出期間)	9月22日(木)～9月30日(金)
試験日	10月8日(土)
合格発表	10月18日(火)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
入学手続締切	10月28日(金)

募集人員

各学科合わせて9名

選考方法

●書類審査(出身学校調査書等)【配点100点】
※提出書類の各項目について総合的に評価します。

●基礎学力検査(英語・数学)【検査時間:合わせて120分／配点各100点合計200点】

●面接【配点100点】

※高等学校長の推薦書は必要ありません。

※合格基準に達しない場合には、合格者が募集人員に満たない場合があります。

※基礎学力検査(英語・数学)は学制的素養や本学部への適性を検査するために実施します。出題は、大学入学共通テストに準じた範囲で基礎的なものとしていますので、高校での普段の学習をしっかりとすることが重要です。

※可否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。

出願資格

次の①～③の要件をすべて満たす者。

- ①大学入学資格を有し、本学への入学を第一希望とする者で、次の(ア)～(オ)のいずれかに該当する校友の子女(法定血族を含む2親等内直系血族)である者。ただし、法定血族の場合は、大学入学年度の3年前の4月1日以前に養子縁組をしていること。
(ア)以下に示す、学校法人日本大学寄附行為施行規則第8条に規定する「学校法人日本大学が設置する学校」を卒業または修了した者。

学校法人日本大学が設置する学校

●日本法律学校 ●高等工学校及び工業専門学校 ●東洋歯科医学校及び歯科医学校 ●東京獣医学校 ●専門学校令による専門学校、専門部、高等師範部、高等専攻科及び師範専修科 ●東京高等獣医学校及び東京獣医畜産専門学校 ●専門学校令による大学 ●大学令による大学及び予科、大学院及び選科 ●学校教育法(新学制)による大学、大学院及び短期大学

- (イ) 日本大学寄附行為施行規則第9条に定める推薦校友。
(ウ) 学校法人日本大学が設置する学校に勤務を有する専任教職員または専任教職員であった者。
(エ) 学校法人日本大学の役員または役員であった者。
(オ) 学校法人日本大学の特別附属・準付属校を設置する法人に勤務を有する専任教職員または専任教職員であった者。ただし、特別附属・準付属校を設置する法人は、2022年4月1日現在のものとする。

②生産工学部への入学を第一希望とする者。

③合格した場合、本学部に入学することを確約できる者。

校友子女選抜 Q&A

校友子女確認書とは何ですか？

受験資格を確認するため、本部校友会事務局へ送り、証明を受ける書類です。締切日が出願の前ですのでご注意ください。

2親等内直系血族とは、どこまでを指しますか？

受験生の祖父母、父母、子、孫のことを指します。兄弟・姉妹・おじ(伯父・叔父)・おば(伯母・叔母)、いとこ(従兄・従弟・従姉・従妹)などは含まれません。

編入学試験 Q&A

Q 編入学でJABEE認定コースを希望できますか？

A 電気電子工学科のクリエイティブエンジニアプログラム(JABEE認定プログラム)、土木工学科(JABEE認定学科)、建築工学科(JABEE認定学科)、応用分子化学科の国際化学技術者コース(JABEE認定コース)、数理情報工学科の情報工学コース(JABEE認定コース)に編入学を希望される方は、出願の前に必ず教務課入試センターにお問い合わせください。

Q 編入学前に取得した単位はどの程度認定されますか？

A 生産工学部で開講している授業科目に相当する科目の範囲内で単位を認定します。
※卒業するためには、3年次に編入学した者は、修業年限は最低2年とし、在学年数は6年を超えることができません。2年次に編入学した者は、修業年限は最低3年とし、在学年数は7年を超えることができません。また、在籍する学年よりも上級学年に設置されている授業科目を履修することはできません。

Q 編入学する際、コースは選べますか？

A 学科・編入学年次等により希望に沿えない場合があります。出願の前に必ず入試センターにお問い合わせください。

Q 試験に向けて、どのような対策をしたらよいですか？

A 編入学を志す人はめざす分野への理解を深めるとともに、一定時間内に解答する練習を行っておくといでしょう。また口頭試問及び面接では、筆記試験では審査できない本人の意欲や人柄についての質問をします。専門分野に関する質問や編入学してから学びたいことなどを聞くことが多いです。過去の出題問題については、教務課入試センターにご連絡いただければ郵送いたします。窓口での閲覧も可能です。

要旨 外国籍を有し、定めた項目に該当する人が受験できます。

外国人留学生選抜 第1期

日程

出願締切日	2022年9月9日(金)
試験日	2022年10月8日(土)
合格発表	2022年10月18日(火)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
入学手続締切	第1回 2022年10月28日(金) 第2回 2023年3月10日(金)

募集人員

若干名

選考方法

- 基礎学力検査(英語・数学)
【検査時間:合わせて120分／配点各100点 合計200点】
- 作文(600字以内(日本語による記述))
【試験時間:60分／A・B・C・D・E評価】
- 面接【A・B・C・D評価】
※可否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。
※合格基準に達しない場合には、学科によっては合格者がいない場合があります。

外国人留学生選抜 第2期

日程

出願締切日	2023年1月31日(火)
試験日	2023年2月27日(月)
合格発表	2023年3月7日(火)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
入学手続締切	2023年3月17日(金)

募集人員

若干名

出願資格

- 外国籍を有する者で、次の①～⑦のいずれかに該当する者。
- ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者。なお、12年間の学校教育の課程に日本の教育制度に基づく学校での在籍期間が含まれる場合は、中学校・高等学校あわせて通算3年以内の者の出願を認める。また、日本の小学校での在籍については年数を問わない。
 - ②外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程(文部科学省サイト参照)を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者。なお、11年間の学校教育の課程に日本の教育制度に基づく学校での在籍期間が含まれる場合は、中学校・高等学校あわせて通算3年以内の者の出願を認める。また、日本の小学校での在籍については年数は問わない。
 - ③外国において、学校教育における12年未満の課程を修了し、さら

に文部科学大臣が指定する準備教育課程又は研修施設の課程等を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者。

- ④外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者で2023年3月31日までに18歳に達するもの。
- ⑤外国における、12年未満の課程修了相当の学力認定試験に合格し、さらに文部科学大臣が指定する準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者で18歳に達したもの及び2023年3月31日までに修了見込みの者で18歳に達するもの。
- ⑥外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE (General Certificate of Education) Aレベル(GCEAレベル2科目以上でE評価以上を有している方が対象)を保有する者。
- ⑦国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI)の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者。

※上記のほか、詳細については、学務部入学課(03-5275-8001)へお問い合わせください。
※出願にあたっては日本大学HPの外国人留学生入試情報ページより「募集要項」をダウンロードのうえ、必ずご確認ください。

要旨 日本国籍を有する者のほか、日本における在留資格「永住者」を有する者又は特別永住者で、定めた項目に該当する人が受験できます。

帰国生選抜

日程

出願締切日	2022年9月9日(金)
試験日	2022年10月8日(土)
合格発表	2022年10月18日(火)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
入学手続締切	第1回 2022年10月28日(金) 第2回 2023年3月10日(金)

募集人員

若干名

選考方法

- 基礎学力検査(英語・数学)
【検査時間:合わせて120分／配点各100点 合計200点】
- 作文(600字以内(日本語による記述))
【試験時間:60分／A・B・C・D・E評価】
- 面接【A・B・C・D評価】
※可否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。
※合格基準に達しない場合には、学科によっては合格者がいない場合があります。

出願資格

日本国籍を有する者のほか、日本における在留資格「永住者」を有する者又は特別永住者で、次のいずれかに該当するもの。

- ①外国において、学校教育における12年の課程のうち、当該外国の学校教育制度において位置付けられた高等学校に対応する学校の課程に、最終学年を含めて2年以上継続して在籍し、2022年4月1日から2023年3月31日までに卒業又は卒業見込みの者。
- ②外国において指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程(文部科学省サイト参照)に、最終学年を含めて2年以上継続して在籍し、2022年4月1日から2023年3月31日までに卒業又は卒業見込みの者。

- ③国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI)の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程に、最終学年を含めて2年以上継続して在籍し、2022年4月1日から2023年3月31日までに卒業又は卒業見込みの者。
- ④外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE (General Certificate of Education) Aレベル(GCEAレベル2科目以上でE評価以上を有している方が対象)を保有する者で、それらの認定証書を取得できる日本国外にある学校に最終学年を含めて2年以上継続して在籍し、資格取得後の経過年数が出願時までに1年未満である者。

※上記のほか、詳細については、学務部入学課(03-5275-8001)へお問い合わせください。
※出願にあたっては日本大学HPの外国人留学生入試情報ページより「募集要項」をダウンロードのうえ、必ずご確認ください。

外国人留学生選抜 第1期・帰国生選抜 過去の作文のテーマ

2022年度

これまでに読んだ本(言語、分野などは自由)を一冊取り上げ、それがあなたの生き方や考え方に与えた影響を述べなさい。

2021年度

人と人がつながることの価値について、あなたの経験をふまえて述べなさい。

学校推薦型選抜

- 指定校制(普通科／専門学科・総合学科)
- 公募制
- 事業継承者等

出願書類の
入手方法

指定校制は高等学校等で受け取ってください。

公募制、事業継承者等は、学部HPからダウンロードし、プリントアウトしてください
(詳しくはWEB検索「日大生産願書」でご確認ください)。
なお、出願書類の掲載時期は7月上旬を予定しております。
志望学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで出願書類を提出してください。

指定校制(普通科／専門学科・総合学科)

要旨 在学している高校が指定校になっているかどうか、まずは学校の進路指導の先生に相談してください。
指定校なら推薦基準(各学科によって異なる)をもとに、書類審査、小論文、面接によって合否が決定します。

📅 日程

出願期間	11月1日(火)～11月7日(月)
試験日	11月19日(土)
合格発表	12月1日(木)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
入学手続期間	12月1日(木)～12月13日(火)

※詳細は、募集要項を必ずご確認ください。

📍 募集人員

学 科 名	普通科	専門学科・総合学科
マネジメント工学科	19	6
環境安全工学科	14	4
創生デザイン学科	14	4
機械工学科	22	7
電気電子工学科	19	6
土木工学科	22	7
建築工学科	22	7
応用分子化学科	19	6
数理工学科	15	5

📝 選考方法

- 書類審査(出身学校調査書等の評価)【配点100点】
※「全体の学習成績の状況」の値で評価します。
- 小論文(600字以内で記述)【試験時間60分／配点60点】
- 面接【配点40点】
※基礎学力チェック(判定には使用しない)
※合否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。

📝 推薦基準

- 出身学校調査書の「学習成績の状況」の値を採用。
- 推薦基準は志望学科によって異なる。

公募制

要旨 本学部の志望学科での学業を強く希望する方で、合格した場合、入学を確約できる人が受験できます。
高等学校等の指定や、「学業成績の状況」の値の基準はありません。

📅 日程

出願期間	11月7日(月)～11月11日(金)
試験日	11月20日(日)
合格発表	12月1日(木)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
入学手続期間	12月1日(木)～12月13日(火)

📍 募集人員

マネジメント工学科 … 4	環境安全工学科 …… 3
創生デザイン学科… 3	機械工学科 …… 5
電気電子工学科 …… 4	土木工学科 …… 5
建築工学科 …… 5	応用分子化学科 …… 4
数理工学科 …… 4	

📝 選考方法

- 書類審査(出身学校調査書等の評価)【配点100点】
※提出書類の各項目について総合的に評価します。
- 基礎学力検査(英語・数学)【検査時間:合わせて120分／配点各100点 合計200点】
- 面接【配点100点】
※合否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。
※合格基準に達しない場合は、学科によっては合格者がいない場合があります。

📝 推薦基準

- 本学部の志望学科での学業を強く希望し、合格した場合、本学部に入学することを確約できる者(2022年3月卒業生も可)。

事業継承者等

要旨 将来、企業経営の道を志す強い意志のある人が受験できます。高等学校等の指定や、「学業成績の状況」の値の基準はありません。

📅 日程

出願期間	11月7日(月)～11月11日(金)
試験日	11月20日(日)
合格発表	12月1日(木)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
入学手続期間	12月1日(木)～12月13日(火)

📍 募集人員

各学科合わせて 18 名

📝 選考方法

- 書類審査(出身学校調査書等の評価)【配点100点】
※提出書類の各項目について総合的に評価します。
- 基礎学力検査(英語・数学)【検査時間:合わせて120分／配点各100点 合計200点】
- 面接【配点100点】
※合否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。
※合格基準に達しない場合は、学科によっては合格者がいない場合があります。

📝 推薦基準

- 本学部を第一志望とし、親族等が営む企業(生産工学部の専門領域に関連する産業を営む企業を対象とする)の経営者を目指す者、もしくは、将来、企業経営の道を志す強い意志のある者。

📊 学校推薦型選抜 指定校制 過去の小論文のテーマ

2022年度	この夏、コロナ禍のもと、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されました。 あなたは、この大会を通じて、何を感じ、何を考えましたか。自由に述べなさい。
2021年度	コロナ禍があなたに与えた影響は何ですか。進路選択や生活習慣、勉学への姿勢などについて自由に述べてください。

一般選抜 C 共通テスト利用方式

要旨 大学入学共通テストの点数を採用します。共通テストの受験科目の選び方次第で複数の学科を併願できます。
共通テスト以外に個別学力検査は行わないため、負担が少なくて済みます。

📅 日程

出 願 期 間	※ 1月5日(木)～1月14日(土)
試 験 日	1月14日(土)・1月15日(日)
合 格 発 表	2月13日(月)
試 験 場	大学入試センターが指定する試験場
入学手続締切	第1回 2月20日(月) 第2回 3月10日(金)

※生産工学部への出願期間です。大学入学共通テストの出願を事前しておく必要があります。

！ 選考のポイント

- **共通テストの高得点の3科目のみで合否を判定。**
判定に必要な3科目以上受験した場合には、高得点の科目を合否判定に使用します。
- **受験料等の負担軽減。**
受験料はA方式よりも安く、共通テスト以外に個別学力検査は行わないため、負担も少なくて済みます。
- **複数学科の併願も可能です。**
志望する学科の試験科目を受験している場合は、複数学科の併願が可能です。併願する場合、それぞれに入学検定料などが必要になるのでご注意ください。

📖 注意事項 (全学科共通)

- ※各学科ともに合計300点満点とします。
- ※個別学力検査は行いません。
- ※学科が指定した教科・科目の中から3科目は必ず受験しなければいけません(未受験の教科・科目がある場合、合否判定の対象になりません)。
- ※合格者数が募集人員に満たない場合があります。

出願書類の
入手方法

一般選抜募集要項は準備が整い次第、HPに掲載します(10月掲載予定)。
詳細は日本大学HP「入学案内(願書)入手方法」をご覧ください。

志望学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで出願書類を提出してください。

📖 試験科目

■ マネジメント工学科／環境安全工学科／創生デザイン学科／
土木工学科／建築工学科 (合計3科目)

教 科	科 目	配 点
数 学	「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」のうちから1科目選択	100点
国 語 地理歴史 理 科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」のうちから2科目選択、または「国語(近代以降の文章)」「日本史B」「地理B」「物理」「化学」のうちから1科目選択	100点
外国語	「英語」	100点

※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。ただし、「地理歴史」「理科(基礎を付していない科目)」を合否判定に使用する場合で2科目受験した場合は、それぞれの第1解答科目を合否判定に使用します。「英語」については大学入学共通テストの配点をリーディング80点、リスニング20点に換算します。

■ 応用分子化学科
(合計3科目)

教 科	科 目	配 点
数 学	「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」のうちから1科目選択	100点
理 科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」のうちから2科目選択、または「物理」「化学」「生物」のうちから1科目選択	100点
外国語	「英語」	100点

※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。「理科(基礎を付していない科目)」において2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。「英語」については大学入学共通テストの配点をリーディング80点、リスニング20点に換算し、合否判定します。

■ 機械工学科／電気電子工学科／数理情報工学科
(合計3科目)

教 科	科 目	配 点
数 学	「数学II」「数学II・数学B」のうちから1科目選択	100点
理 科	「物理基礎」「化学基礎」の2科目、または「物理」「化学」のうちから1科目選択	100点
外国語	「英語」	100点

※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。「理科(基礎を付していない科目)」において2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。「英語」については大学入学共通テストの配点をリーディング80点、リスニング20点に換算し、合否判定します。

👤 出願資格

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び2023年3月卒業見込みの者。
 - ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(高等専門学校第3年次修了者等)及び2023年3月修了見込みの者。
 - ③ 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者(学校教育法施行規則第150条)。
- ※上記出願資格について「見込み」で受験し合格した場合で、2023年3月31日までに入学資格を得られない場合は、入学が許可されないことになります。
- ※詳細は「2023年度日本大学一般選抜募集要項」にてご確認ください。

一般選抜 Q&A

Q 一般選抜の解答はマークシート方式ですか？

A マークシート方式を採用しています。試験当日はHBの鉛筆とプラスチック消しゴムを必ず持参してください。

Q 一般選抜は複数受験できますか？

A N方式第1期、A方式第1期、第2期、C方式、CA方式とすべて受験することが可能です。

一般選抜 C A共通テスト併用方式

要旨 大学入学共通テストの点数と書類審査、面接の各項目に基準を設けて合否を判定します。
面接は本校(津田沼キャンパス)で行います。

👉 日程

出 願 期 間	1月5日(木)～2月16日(木)
試 験 日	①大学入学共通テスト 1月14日(土)・1月15日(日) ②個別試験 2月24日(金)
合 格 発 表	3月3日(金)
試 験 場	①大学入試センターが 指定する試験場 ②本校(津田沼キャンパス)
入学手続締切	3月10日(金)

👤 募集人員

マネジメント工学科…	5	環境安全工学科……	4
創生デザイン学科…	4	機械工学科……………	7
電気電子工学科……	5	土木工学科……………	7
建築工学科……………	7	応用分子化学科……	5
数理情報工学科……	4		

※合格者数が募集人員に満たない場合があります。

📝 選考方法

- ①大学入学共通テスト【配点各100点／合計300点】
※各学科とも3教科3科目、合計300点満点とします。
※指定した教科・科目(P20参照)のすべてを必ず受験します。未受験の教科・科目がある場合、合否判定の対象としません。
- ②個別試験(書類審査、面接)【配点各100点】

※上記、大学入学共通テスト300点満点と個別試験200点満点の計500点満点。
※合否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。
※①大学入学共通テスト、②個別試験とも未受験がある場合、合否判定の対象としません。
※書類審査は、出身学校調査書等の「全体の学習成績の状況」の値を利用。

出願書類の
入手方法

一般選抜募集要項は準備が整い次第、HPに掲載します(10月掲載予定)。
詳細は日本大学HP「入学案内(願書)入手方法」をご覧ください。

志望学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで出願書類を提出してください。

📖 試験科目

①大学入学共通テスト

■マネジメント工学科／環境安全工学科／創生デザイン学科／
土木工学科／建築工学科 (合計3科目)

教 科	科 目	配 点
数 学	「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」のうちから1科目選択	100点
国 語 地理歴史 理 科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」のうちから2科目選択、または「国語(近代以降の文章)」「日本史B」「地理B」「物理」「化学」のうちから1科目選択	100点
外国語	「英語」	100点

※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。ただし、「地理歴史」「理科(基礎を付していない科目)」を合否判定に使用する場合で2科目受験した場合は、それぞれの第1解答科目を合否判定に使用します。「英語」については大学入学共通テストの配点をリーディング80点、リスニング20点に換算します。

■応用分子化学科
(合計3科目)

教 科	科 目	配 点
数 学	「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」のうちから1科目選択	100点
理 科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」のうちから2科目選択、または「物理」「化学」「生物」のうちから1科目選択	100点
外国語	「英語」	100点

※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。「理科(基礎を付していない科目)」において2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。「英語」については大学入学共通テストの配点をリーディング80点、リスニング20点に換算し、合否判定します。

②個別試験

書類審査、面接 各 100 点

■機械工学科／電気電子工学科／数理情報工学科
(合計3科目)

教 科	科 目	配 点
数 学	「数学II」「数学II・数学B」のうちから1科目選択	100点
理 科	「物理基礎」「化学基礎」の2科目、または「物理」「化学」のうちから1科目選択	100点
外国語	「英語」	100点

※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。「理科(基礎を付していない科目)」において2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。「英語」については大学入学共通テストの配点をリーディング80点、リスニング20点に換算し、合否判定します。

👉 出願資格

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者及び2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者(高等専門学校第3年次修了者等)及び2023年3月修了見込みの者。
- ③高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者(学校教育法

施行規則第150条)。

※上記出願資格について「見込み」で受験し合格した場合で、2023年3月31日までに入学資格を得られない場合は、入学が許可されないこととなります。

※詳細は「2023年度日本大学一般選抜募集要項」にてご確認ください。

一般選抜 N全学統一方式

出願書類の
入手方法

一般選抜募集要項は準備が整い次第、HPに掲載します
(10月掲載予定)。詳細は日本大学HP「入学案内(願書)
入手方法」をご覧ください。

志望学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで出願書類を提出してください。

要旨 全国20会場で試験を行います。3教科の合計点で合否を判定します。

第1期 日本大学が全学規模で実施しており、1回の試験で複数の学部・学科を併願可能

📅 日程

出願期間	1月5日(木)～1月20日(金)
試験日	2月1日(水)
合格発表	2月9日(木)
試験場(予定)	札幌、仙台、郡山、つくば、佐野、高崎、千葉、東京、立川、横浜、湘南、新潟、長野、三島、名古屋、大阪、広島、福岡、長崎、宮崎
入学手続締切	●第1回:2月17日(金) ●第2回:3月10日(金)

👤 募集人員

マネジメント工学科…	16	環境安全工学科……	12
創生デザイン学科…	12	機械工学科……………	18
電気電子工学科……	16	土木工学科……………	18
建築工学科……………	18	応用分子化学科………	16
数理情報工学科………	14		

N方式試験科目一覧

国語	「国語総合(漢文を除く)」
地理歴史	「日本史B」「世界史B」「地理B」
公民	「政治・経済」
数学①	「数学I・数学II・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」
数学②	「数学I・数学II・数学III・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」
理科	「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」
外国語	「コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II」

📖 試験科目

■ マネジメント工学科／環境安全工学科／創生デザイン学科

教科	科目	配点	試験時間
数学①	「数学I・数学II・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」	100点	60分
数学②	「数学I・数学II・数学III・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」		
理科	「物理基礎・物理」	100点	60分
	「化学基礎・化学」		
	「生物基礎・生物」		
国語	「国語総合(漢文を除く)」		
外国語	「コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II」	100点	60分

※国語と数学②の組み合わせは、同じ時間帯での試験のため選択できません。

■ 応用分子化学科

教科	科目	配点	試験時間
数学①	「数学I・数学II・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」	100点	60分
数学②	「数学I・数学II・数学III・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」		
理科	「物理基礎・物理」	100点	60分
	「化学基礎・化学」		
	「生物基礎・生物」		
外国語	「コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II」	100点	60分

※各学科ともに合計300点満点とします。

※学科が指定した教科・科目を必ず受験してください。未受験の教科・科目がある場合、合否判定の対象としません。

※全科目標準化得点に換算し合否判定に使用します。

※合格者数が募集人員に満たない場合があります。

※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。

一般選抜 A個別方式

●第1期

出願書類の
入手方法

一般選抜募集要項は準備が整い次第、HPに掲載します
(10月掲載予定)。詳細は日本大学HP「入学案内(願書)
入手方法」をご覧ください。

志望学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで出願書類を提出してください。

要旨 本校(津田沼キャンパス)をはじめ、全国15会場で試験を行います。3教科の合計点で合否を判定します。

第1期 勉学意欲とチャレンジ精神旺盛な学生を選抜

📅 日程

出願期間	1月5日(木)～1月23日(月)
試験日	2月2日(木)
合格発表	2月9日(木)
試験場	札幌、仙台、水戸、高崎、大宮、津田沼(本校)、東京、横浜、新潟、長野、静岡、名古屋、大阪、広島、福岡(全国15会場)
入学手続締切	●第1回:2月17日(金) ●第2回:3月10日(金)

👤 募集人員

マネジメント工学科…	33	環境安全工学科……	24
創生デザイン学科…	24	機械工学科……………	36
電気電子工学科……	33	土木工学科……………	34
建築工学科……………	36	応用分子化学科………	33
数理情報工学科………	29		

📖 試験科目

■ マネジメント工学科／環境安全工学科／創生デザイン学科

教科	科目	配点	試験時間
数 学	「数学I・数学II・数学III・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」	100点	60分
	「数学I・数学II・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」		
理 科	「物理基礎・物理」	100点	60分
	「化学基礎・化学」		
	「生物基礎・生物」		
国 語	「国語総合(古文・漢文を除く)」		
外国語	「コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・英語表現I」	100点	60分

■ 応用分子化学科

教科	科目	配点	試験時間
数 学	「数学I・数学II・数学III・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」	100点	60分
	「数学I・数学II・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」		
理 科	「物理基礎・物理」	100点	60分
	「化学基礎・化学」		
	「生物基礎・生物」		
外国語	「コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・英語表現I」	100点	60分

※各学科ともに合計300点満点とします。

※学科が指定した教科・科目を必ず受験してください。未受験の教科・科目がある場合、合否判定の対象としません。

※選択科目間において平均点に15点以上の差が生じた場合は、標準化得点を使用します。

※合格者数が募集人員に満たない場合があります。

■ 機械工学科／電気電子工学科／土木工学科／建築工学科／数理情報工学科

教科	科目	配点	試験時間
数 学	「数学I・数学II・数学III・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」	100点	60分
	「数学I・数学II・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」		
理 科	「物理基礎・物理」	100点	60分
	「化学基礎・化学」		
	「生物基礎・生物」		
外国語	「コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・英語表現I」	100点	60分

👤 出願資格

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者及び2023年3月卒業見込みの者。
 - ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者(高等専門学校第3年次修了者等)及び2023年3月修了見込みの者。
 - ③高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者(学校教育法施行規則第150条)。
- ※上記出願資格について「見込み」で受験し合格した場合で、2023年3月31日までに入学資格を得られない場合は、入学が許可されないことになります。
- ※詳細は「2023年度日本大学一般選抜募集要項」にてご確認ください。

一般選抜 A個別方式

●第2期

要旨 本校(津田沼キャンパス)をはじめ、全国15会場で試験を行います。受験した3教科のうち、高得点の2教科を合否の判定に使用します。

第2期 高得点の2教科を合否判定に採用

📅 日程

出願期間	1月5日(木)～2月2日(木)
試験日	2月9日(木)
合格発表	2月16日(木)
試験場	札幌、仙台、水戸、高崎、大宮、津田沼(本校)、東京、横浜、新潟、長野、静岡、名古屋、大阪、広島、福岡(全国15会場)
入学手続締切	●第1回:2月24日(金) ●第2回:3月10日(金)

📖 試験科目

■ マネジメント工学科／環境安全工学科／創生デザイン学科

教科	科目	配点	試験時間
数 学	「数学I・数学II・数学III・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」	100点	60分
	2科目から1科目選択		
理 科	「数学I・数学II・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」	100点	60分
	「物理基礎・物理」		
	4科目から1科目選択		
国 語	「国語総合(古文・漢文を除く)」	100点	60分
外国語	「コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・英語表現I」	100点	60分

■ 応用分子化学科

教科	科目	配点	試験時間
数 学	「数学I・数学II・数学III・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」	100点	60分
	2科目から1科目選択		
理 科	「数学I・数学II・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」	100点	60分
	「物理基礎・物理」		
	3科目から1科目選択		
外国語	「コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・英語表現I」	100点	60分

※各学科ともに合計200点満点とします。

※学科が指定した3教科・科目をすべて受験することを条件とし、合否判定には3教科のうち、高得点2教科の合計点を採用します。未受験の教科・科目がある場合、合否判定の対象としません。

※マークシート方式です。

※合格者数が募集人員に満たない場合があります。

👤 募集人員

マネジメント工学科…	20	環境安全工学科……	15
創生デザイン学科…	15	機械工学科……………	22
電気電子工学科……	20	土木工学科……………	22
建築工学科……………	22	応用分子化学科……	20
数理情報工学科……	18		

■ 機械工学科／電気電子工学科／土木工学科／建築工学科／数理情報工学科

教科	科目	配点	試験時間
数 学	「数学I・数学II・数学III・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」	100点	60分
	2科目から1科目選択		
理 科	「物理基礎・物理」	100点	60分
	2科目から1科目選択		
外国語	「コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・英語表現I」	100点	60分

📖 出願資格

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者及び2023年3月卒業見込みの者。
 - ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者(高等専門学校第3年次修了者等)及び2023年3月修了見込みの者。
 - ③高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者(学校教育法施行規則第150条)。
- ※上記出願資格について「見込み」で受験し合格した場合で、2023年3月31日までに入学資格を得られない場合は、入学が許可されないことになります。
- ※詳細は「2023年度日本大学一般選抜募集要項」にてご確認ください。

よくある質問にお答えします。

入試に関するQ&A

生産工学部には女子も入学していますか？

女子の理工系大学への進学率は年々高まっています。なかでも、日本大学生産工学部は、在籍学生の約17%を占め、比較的女子学生が多いことが特徴です。すべての学科に女子が入学していますが、特に多いのは建築工学科、応用分子化学科、創生デザイン学科です。人数はP28を参照してください。

入学後の勉強についていけるか心配です。

入学生には、学力に応じてe-ラーニング及び、入学前数学補習集中授業など大学入学前に高校の学習内容を学び直す機会を設けています。また、入学時に受験するプレースメントテストの結果に基づいて、基礎数学補習のご案内をする等、基礎学力の育成にはさまざまな取り組みがあります。入学後に学修上の不安がある場合は、アカデミックアドバイザールームで担当スタッフに相談することができます。

入学手続きの方法について教えてください。

WEB出願の方式では、WEB上での合格発表後に「マイページ」から入学手続きを行うようになります。WEB出願以外の方式では、「合格通知書」とともに「入学手続要項」を送付します。締切日には充分注意してください。

遠隔地なので、宿泊施設があれば教えてください。

生産工学部津田沼校舎試験場付近には、次の宿泊施設があります。なお、宿泊料金などの詳細については各宿泊施設に直接お問い合わせください。このほかにも宿泊施設がありますので、市販の宿泊ガイドなどを参照してください。

宿泊施設名	最寄り駅
ホテルメッツ津田沼	J R津田沼
東横イン津田沼駅北口	J R津田沼
ホテルメッツ船橋	J R船橋
ベッセルイン八千代勝田台駅前	京成勝田台
ホテルドエル	京成勝田台
ウィシュトンホテル・ユーカリ	京成ユーカリが丘
メイプルイン幕張	J R幕張本郷
ベッセルイン京成津田沼駅前	京成津田沼

総合型選抜や学校推薦型選抜 公募制等の基礎学力検査(英語・数学)とは、どのようなものですか？

アドミッション・ポリシーに基づいて、工学的素養や本学部への適性を検査するために実施します。出題は、大学入学共通テストに準じた範囲で基礎的なものとしていますので、高校での普段の学習をしっかりとることが重要です。

アパートを借りて、一人暮らしをしようと思っています。キャンパス周辺の家賃はどのくらいですか？また生活環境はどんな様子ですか？

広さによって変わりますが、学生のほとんどは1K～2K程度の部屋を借りているようです。家賃は1Kで3万円前後～6万円程度。アパートか、マンションかによっても多少違いがあるようです。また、京成大久保駅近くには大久保商店街が、実町駅近くには実町商店街があり、生活するのにとても便利です。JR津田沼駅周辺には、各種大型ストアがそろっています。詳しくはホームページの「周辺情報」をご覧ください。

一般選抜で2つ以上の学科を併願することはできますか？

「A方式」「CA方式」では、同一試験日に複数の学科を併願することはできません。「N方式」「C方式」では、複数の学部・学科の併願が可能です。

実家が遠いので学生寮に入りたいのですが。

生産工学部独自では学生寮を用意しておりません。日本大学の学生寮はホームページをご覧ください。生産工学部では利便性を考慮し、外部と連携しホームページでキャンパス周辺のアパート・学生会館等の空室情報を提供しております。詳しくはホームページの「アパート・学生寮」をご覧ください。

学校見学はできますか？

平日、土曜日午前中、祝日のうち授業実施日に学校見学が可能です。学科、入試等に関する説明などが必要な場合は、事前に連絡してください。お問い合わせは教務課入試センター(☎047-474-2246)まで。

■一般選抜

		募集 人員	志願者数		受験者数 (A)		合格者数 (B)		競争率 (A/B)	2021年度 競争率	総点	合格者最低点	
			合計	うち女子	合計	うち女子	合計	うち女子				2022年度	2021年度
N方式 第1期	マネジメント工学科	16	168	(44)	154	(38)	136	(36)	1.1 倍	1.5 倍	300	107.82	128.20
	環境安全工学科	12	159	(30)	144	(23)	135	(21)	1.1 倍	1.5 倍	300	102.50	120.09
	創生デザイン学科	12	184	(75)	164	(64)	110	(48)	1.5 倍	1.6 倍	300	124.50	129.76
	機 械 工 学 科	18	316	(15)	300	(14)	232	(12)	1.3 倍	1.4 倍	300	115.98	123.51
	電気電子工学科	16	303	(20)	290	(17)	183	(14)	1.6 倍	1.8 倍	300	125.47	132.02
	土 木 工 学 科	18	191	(18)	183	(17)	173	(16)	1.1 倍	1.3 倍	300	103.60	119.73
	建 築 工 学 科	18	276	(76)	260	(70)	129	(47)	2.0 倍	2.8 倍	300	140.59	146.48
	応用分子化学科	16	213	(60)	202	(55)	191	(53)	1.1 倍	1.2 倍	300	108.34	115.51
	数 理 情 報 工 学 科	14	324	(41)	311	(36)	141	(24)	2.2 倍	2.8 倍	300	138.57	146.83
	合 計	140	2,134	(379)	2,008	(334)	1,430	(271)	—	—			
A方式 第1期	マネジメント工学科	33	147	(20)	141	(19)	109	(16)	1.3 倍	1.2 倍	300	132.75	136.73
	環境安全工学科	24	100	(16)	99	(16)	73	(12)	1.3 倍	1.5 倍	300	129.76	137.21
	創生デザイン学科	24	166	(55)	162	(53)	74	(31)	2.2 倍	1.7 倍	300	167.04	166.36
	機 械 工 学 科	36	279	(6)	272	(6)	226	(6)	1.2 倍	1.5 倍	300	117.99	148.71
	電気電子工学科	33	281	(17)	269	(17)	169	(16)	1.6 倍	1.8 倍	300	130.25	158.71
	土 木 工 学 科	36	135	(12)	130	(12)	119	(12)	1.1 倍	1.1 倍	300	102.49	101.19
	建 築 工 学 科	36	200	(41)	191	(37)	98	(23)	1.9 倍	2.4 倍	300	150.70	182.30
	応用分子化学科	33	156	(41)	153	(40)	132	(34)	1.2 倍	1.1 倍	300	119.39	120.45
	数 理 情 報 工 学 科	29	296	(29)	285	(27)	112	(15)	2.5 倍	2.4 倍	300	169.29	175.15
	合 計	284	1,760	(237)	1,702	(227)	1,112	(165)	—	—			
A方式 第2期	マネジメント工学科	20	141	(19)	115	(15)	40	(8)	2.9 倍	1.8 倍	200	137	137
	環境安全工学科	15	82	(9)	74	(9)	39	(8)	1.9 倍	2.3 倍	200	129	130
	創生デザイン学科	15	154	(55)	137	(47)	41	(19)	3.3 倍	3.0 倍	200	150	149
	機 械 工 学 科	22	203	(8)	185	(8)	100	(5)	1.9 倍	3.4 倍	200	124	148
	電気電子工学科	20	221	(13)	197	(10)	102	(5)	1.9 倍	2.7 倍	200	126	137
	土 木 工 学 科	22	91	(12)	79	(8)	70	(8)	1.1 倍	1.8 倍	200	82	127
	建 築 工 学 科	22	216	(54)	196	(49)	99	(26)	2.0 倍	2.6 倍	200	136	151
	応用分子化学科	20	150	(33)	134	(28)	52	(15)	2.6 倍	2.1 倍	200	142	134
	数 理 情 報 工 学 科	18	250	(20)	226	(19)	49	(2)	4.6 倍	4.7 倍	200	151	164
	合 計	174	1,508	(223)	1,343	(193)	592	(96)	—	—			
C方式 大学入学 共通テストを 利用した試験	マネジメント工学科	18	314	(53)	312	(53)	189	(39)	1.7 倍	1.4 倍	300	公表せず	
	環境安全工学科	13	294	(51)	291	(51)	186	(37)	1.6 倍	1.3 倍	300		
	創生デザイン学科	13	257	(105)	256	(105)	118	(58)	2.2 倍	2.3 倍	300		
	機 械 工 学 科	20	468	(25)	466	(25)	324	(21)	1.4 倍	2.0 倍	300		
	電気電子工学科	18	484	(25)	482	(24)	278	(12)	1.7 倍	2.3 倍	300		
	土 木 工 学 科	20	261	(27)	259	(27)	244	(27)	1.1 倍	1.6 倍	300		
	建 築 工 学 科	20	335	(101)	333	(101)	192	(74)	1.7 倍	3.7 倍	300		
	応用分子化学科	18	336	(94)	335	(94)	215	(67)	1.6 倍	1.7 倍	300		
	数 理 情 報 工 学 科	16	402	(42)	401	(42)	120	(11)	3.3 倍	3.0 倍	300		
	合 計	156	3,151	(523)	3,135	(522)	1,866	(346)	—	—			
CA方式 大学入学 共通テストと 併用した試験	マネジメント工学科	5	11	(1)	5	(0)	5	(0)	1.0 倍	1.0 倍	500	公表せず	
	環境安全工学科	4	6	(1)	4	(1)	2	(1)	2.0 倍	1.3 倍	500		
	創生デザイン学科	4	10	(5)	7	(4)	4	(3)	1.8 倍	1.1 倍	500		
	機 械 工 学 科	7	25	(0)	12	(0)	8	(0)	1.5 倍	1.1 倍	500		
	電気電子工学科	5	16	(2)	8	(0)	4	(0)	2.0 倍	1.2 倍	500		
	土 木 工 学 科	7	13	(1)	4	(0)	4	(0)	1.0 倍	1.0 倍	500		
	建 築 工 学 科	7	30	(11)	19	(8)	13	(5)	1.5 倍	1.1 倍	500		
	応用分子化学科	5	17	(3)	8	(1)	5	(1)	1.6 倍	1.1 倍	500		
	数 理 情 報 工 学 科	4	15	(1)	6	(0)	3	(0)	2.0 倍	1.2 倍	500		
	合 計	48	143	(25)	73	(14)	48	(10)	—	—			
総 計		802	8,696	(1,387)	8,261	(1,290)	5,048	(888)					

※N方式第1期では全科目、2022年度、2021年度A方式第1期では選択科目の一部を標準化得点により算出。

※上表には一般選抜追試験の志願者数 (N1:9名、A1:6名、A2:5名)、受験者数 (N1:2名、A1:4名、A2:4名)、合格者数 (N1:2名、A1:3名、A2:1名)を含む。

■最近4年間の現役比率(一般選抜)

現浪の別	志 願 者				合 格 者			
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
現 役	6,730	7,907	6,628	6,934	2,765	2,765	3,305	4,043
現 役 比 率	74.6%	73.3%	75.8%	79.7%	74.0%	74.0%	75.6%	80.1%
浪 人・ 他	2,294	2,887	2,114	1,762	973	973	1,069	1,005
1 浪	1,951	2,395	1,800	1,489	847	847	949	879
2 浪	250	360	217	205	89	89	77	96
3浪以上他	93	132	97	68	37	37	43	30
合 計	9,024	10,794	8,742	8,696	3,738	3,738	4,374	5,048

※他:高等学校卒業程度認定試験、高専卒、在外校卒者等を含む。

■総合型選抜

		募集 人員	志願者数		受験者数 (A)		合格者数 (B)		競争率 (A/B)	2021年度 競争率
			合計	うち女子	合計	うち女子	合計	うち女子		
第1期	マネジメント工学科	16	15	(1)	15	(1)	14	(1)	1.1 倍	1.3 倍
	環境安全工学科	13	6	(2)	6	(2)	5	(1)	1.2 倍	1.6 倍
	創生デザイン学科	13	8	(4)	8	(4)	6	(4)	1.3 倍	2.7 倍
	機 械 工 学 科	19	19	(3)	19	(3)	15	(2)	1.3 倍	1.5 倍
	電気電子工学科	16	12	(0)	12	(0)	9	(0)	1.3 倍	1.4 倍
	土 木 工 学 科	19	14	(1)	14	(1)	13	(1)	1.1 倍	1.5 倍
	建 築 工 学 科	19	24	(4)	24	(4)	18	(4)	1.3 倍	2.6 倍
	応用分子化学科	16	8	(2)	7	(2)	6	(2)	1.2 倍	1.2 倍
	数 理 情 報 工 学 科	15	28	(2)	28	(2)	18	(2)	1.6 倍	1.9 倍
	合 計	146	134	19	133	19	104	(17)	—	—
第2期	マネジメント工学科	2	1	(0)	1	(0)	0	(0)	—	—
	環境安全工学科	2	1	(0)	1	(0)	1	(0)	1.0 倍	3.0 倍
	創生デザイン学科	2	3	(0)	3	(0)	1	(0)	3.0 倍	1.3 倍
	機 械 工 学 科	2	1	(0)	0	(0)	0	(0)	—	1.5 倍
	電気電子工学科	2	2	(0)	2	(0)	1	(0)	2.0 倍	—
	土 木 工 学 科	2	0	(0)	0	(0)	0	(0)	—	1.0 倍
	建 築 工 学 科	2	3	(0)	2	(0)	0	(0)	—	1.0 倍
	応用分子化学科	2	4	(2)	4	(2)	1	(1)	4.0 倍	1.0 倍
	数 理 情 報 工 学 科	2	5	(2)	4	(1)	0	(0)	—	1.0 倍
	合 計	18	20	(4)	17	(3)	4	(1)	—	—

■学校推薦型選抜 指定校制

		募集 人員	志願者数		受験者数 (A)		合格者数 (B)		競争率 (A/B)	2021年度 競争率
			合計	うち女子	合計	うち女子	合計	うち女子		
普通科	マネジメント工学科	18	27	(4)	27	(4)	27	(4)	1.0 倍	1.0 倍
	環境安全工学科	13	28	(5)	28	(5)	28	(5)	1.0 倍	1.0 倍
	創生デザイン学科	13	25	(8)	25	(8)	25	(8)	1.0 倍	1.0 倍
	機 械 工 学 科	21	34	(0)	34	(0)	34	(0)	1.0 倍	1.0 倍
	電気電子工学科	18	46	(2)	46	(2)	46	(2)	1.0 倍	1.0 倍
	土 木 工 学 科	21	40	(7)	40	(7)	40	(7)	1.0 倍	1.0 倍
	建 築 工 学 科	21	40	(11)	40	(11)	40	(11)	1.0 倍	1.0 倍
	応用分子化学科	18	45	(16)	45	(16)	45	(16)	1.0 倍	1.0 倍
	数 理 情 報 工 学 科	14	39	(7)	39	(7)	39	(7)	1.0 倍	1.0 倍
	合 計	157	324	(60)	324	(60)	324	(60)	—	—
専門学科 総合学科	マネジメント工学科	6	6	(0)	6	(0)	6	(0)	1.0 倍	1.0 倍
	環境安全工学科	4	8	(0)	8	(0)	8	(0)	1.0 倍	1.0 倍
	創生デザイン学科	4	9	(2)	9	(2)	9	(2)	1.0 倍	1.0 倍
	機 械 工 学 科	7	10	(0)	10	(0)	10	(0)	1.0 倍	1.0 倍
	電気電子工学科	6	21	(0)	21	(0)	21	(0)	1.0 倍	1.0 倍
	土 木 工 学 科	7	18	(1)	18	(1)	18	(1)	1.0 倍	1.0 倍
	建 築 工 学 科	7	28	(4)	28	(4)	28	(4)	1.0 倍	1.0 倍
	応用分子化学科	6	8	(0)	8	(0)	8	(0)	1.0 倍	1.0 倍
	数 理 情 報 工 学 科	5	15	(0)	15	(0)	15	(0)	1.0 倍	1.0 倍
	合 計	52	123	(7)	123	(7)	123	(7)	—	—
総 計		209	447	(67)	447	(67)	447	(67)		

■学校推薦型選抜 公募制

		募集 人員	志願者数		受験者数 (A)		合格者数 (B)		競争率 (A/B)	2021年度 競争率
			合計	うち女子	合計	うち女子	合計	うち女子		
公募制	マネジメント工学科	4	3	(1)	3	(1)	2	(1)	1.5 倍	1.0 倍
	環境安全工学科	3	0	(0)	0	(0)	0	(0)	—	—
	創生デザイン学科	3	1	(0)	1	(0)	0	(0)	—	2.0 倍
	機 械 工 学 科	5	7	(0)	7	(0)	2	(0)	3.5 倍	1.5 倍
	電気電子工学科	4	6	(0)	6	(0)	3	(0)	2.0 倍	1.5 倍
	土 木 工 学 科	5	3	(0)	3	(0)	3	(0)	1.0 倍	1.4 倍
	建 築 工 学 科	5	14	(1)	14	(1)	4	(0)	3.5 倍	2.6 倍
	応用分子化学科	4	5	(0)	5	(0)	3	(0)	1.7 倍	2.0 倍
	数 理 情 報 工 学 科	4	11	(1)	11	(1)	2	(1)	5.5 倍	5.0 倍
	合 計	37	50	(3)	50	(3)	19	(2)	—	—

■一般選抜(N方式)試験会場別志願者数

地区	札幌	仙台	郡山	つくば	佐野	高崎	千葉	東京	立川	横浜	湘南
第1期	18	32	24	235	66	36	617	687	23	104	59
	新潟	長野	三島	名古屋	大阪	広島	福岡	長崎	宮崎	合計	
	23	21	43	30	15	11	30	16	44	2,134	

■一般選抜(A方式)試験会場別志願者数

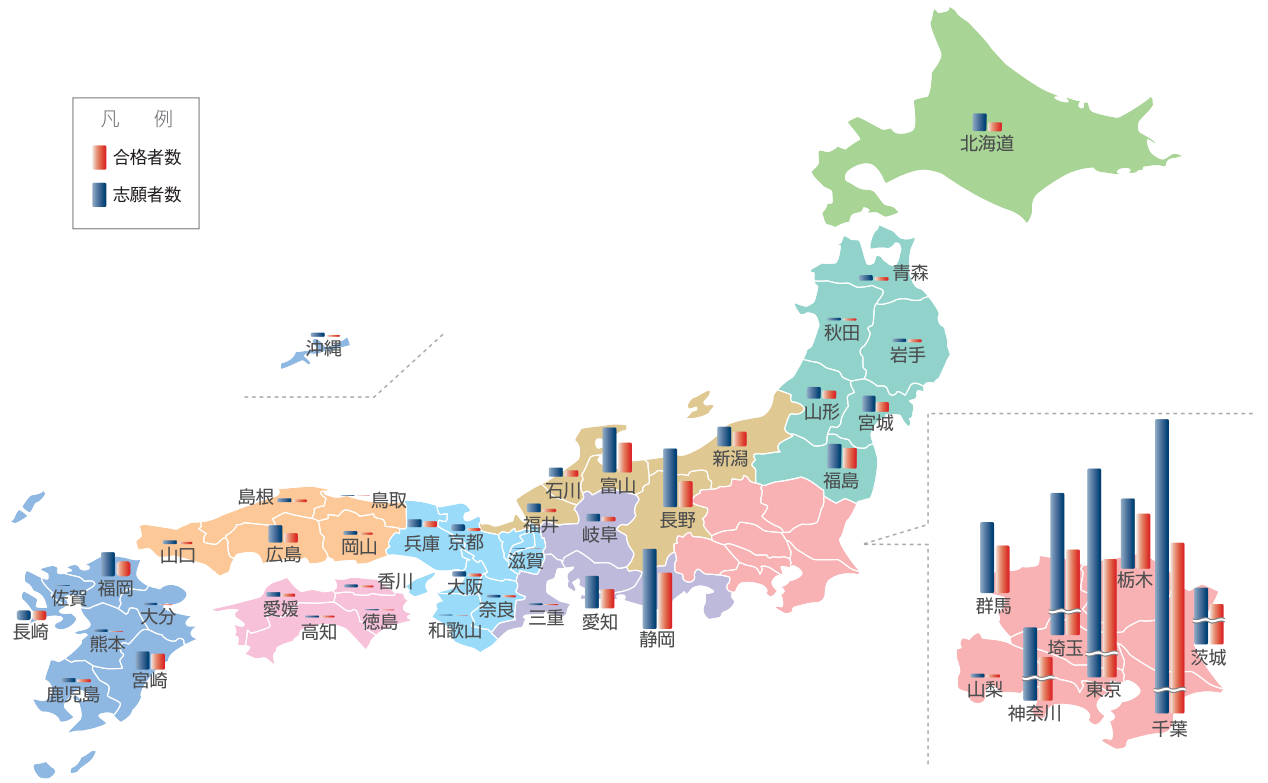
地区	札幌	仙台	水戸	高崎	大宮	津田沼	東京	横浜	新潟	長野	静岡	名古屋	大阪	広島	福岡	合計
第1期	1	23	62	39	279	598	487	136	16	24	36	20	13	10	16	1,760
第2期	3	16	38	37	223	521	436	113	11	21	32	27	12	5	13	1,508

■一般選抜(全方式)合格者(13名以上)出身高校一覧(単位:名)

※日本大学付属高校等を除く

高等学校名	合格者数	高等学校名	合格者数	高等学校名	合格者数
栄北	73	関東第一	23	志学館高等部	16
大宮開成	63	獨協	22	青陵	16
幕張総合	60	春日部共栄	22	下館第一	16
千葉西	53	越谷北	22	不動岡	15
国府台	46	牛久栄進	22	東京成徳大学	15
八千代松陰	41	柏(県立)	21	小岩	15
川口北	40	千葉明德	21	深川	15
桜丘	38	栄東	21	拓殖大学第一	15
柏南	37	国分	21	城北埼玉	15
市原中央	36	越ヶ谷	21	成城	15
専修大学松戸	35	磯辺	21	木更津	14
検見川	35	八千代	20	柏中央	14
佐倉	35	船橋東	20	蕨	14
津田沼	34	雪谷	20	前橋(県立)	14
成田	32	川口市立	20	実践学園	14
三浦学苑	32	千葉南	20	江戸川	14
麗澤	30	駒込	20	安田学園	14
鎌ヶ谷	30	東葉	19	叡明	14
開智	29	草加	19	本所	13
春日部東	28	浦和北	19	東葛飾	13
足立学園	28	朋優学院	18	秀明大学学校教師学部附属秀明	13
船橋芝山	27	竜ヶ崎第一	18	八千代	13
千葉(市立)	27	城東	18	成田国際	13
江戸川学園取手	27	水海道第一	18	川越東	13
長生	26	浦和西	18	船橋啓明	13
芝浦工業大学柏	26	千葉東	17	越谷南	13
浦和実業学園	26	京華	17	宇都宮北	13
千葉北	25	薬園台	16	佐原白楊	13
墨田川	24	國學院	16	市川	13
銚子(市立)	23	小金	16		

■都道府県別 志願者・合格者数(全入試)



都道府県名	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	新潟
合格者数	24	10	8	26	6	23	55	427	146	126	906	1806	1262	463	8	39
志願者数	47	15	9	43	7	31	65	600	186	188	1505	3113	2209	776	10	52

都道府県名	富山	石川	福井	長野	岐阜	静岡	愛知	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根
合格者数	79	17	9	69	12	149	51	3	1	8	8	16	6	1	1	7
志願者数	119	24	23	115	20	211	86	5	1	18	14	21	7	2	2	10

都道府県名	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄
合格者数	6	25	6	2	5	8	5	40	0	25	2	2	42	8	5
志願者数	10	46	10	3	8	12	5	62	1	26	7	6	48	11	9

■女子志願者数(全入試)の7年間の推移

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
志願者数	1,381	1,667	1,806	1,661	1,822	1,654	1,560
志願比率	15.4%	17.2%	17.0%	16.6%	15.3%	16.7%	15.9%
入学者数	269	259	275	262	267	258	254

■学科別女子の入学者数の推移

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
マネジメント工学科	35	30	27	23	25	23	26
環境安全工学科	16	17	18	21	18	19	17
創生デザイン学科	62	52	62	54	43	47	49
機械工学科	4	8	15	11	10	8	4
電気電子工学科	5	7	8	12	13	10	7
土木工学科	15	18	29	10	14	23	21
建築工学科	57	52	52	69	64	64	57
応用分子化学科	55	52	50	47	50	40	53
数理情報工学科	20	23	14	15	30	24	20
合計	269	259	275	262	267	258	254

2023年度 入学者納入金

入学金	授業料	施設設備資金	実験実習料	初年度納入金額
260,000	●1～4年次 ②各1,100,000	●1～4年次 ②各220,000	●1年次 ② 80,000 ●2年次 ② 90,000 ●3・4年次 ② 各100,000	1,660,000

※金額の単位は円。※入学金は入学初年度のみ納入していただきます。※○印の中の数字は分割回数です。
※上記の他に、各年度で維持会費30,000円及び校友会費（準会員）10,000円の納入、卒業年度の後期に校友会費（正会員）初年度分10,000円の納入をお願いしております。

奨学金制度

「奨学金制度」は、学生生活を充実させるために経済的なサポートをする制度です。向学心があるにもかかわらず、経済的な理由により修学が困難な者や学業成績が優秀な者に奨学奨励のため奨学金が給付されます。奨学金制度には、日本大学の全学部を対象とするものと、生産工学部独自のものがあります。また、学外には日本学生支援機構や地方公共団体・民間育英団体などの奨学金制度もあります。

奨 学 金 の 名 称	対 象	選 考 基 準	奨 学 金 額				種 別	人 数
古田奨学金 (日本大学)	大学院学生	学業成績・人物・健康	20 万円				給付	1名
ロバート・F・ケネディ 奨学金(日本大学)	大学院学生	学業成績・人物・健康	20 万円				給付	1名
オリジナル設計奨学金 (日本大学)	理工・生産工・工 の学部学生	学業成績・人物・国家 公務員採用総合職試 験の受験を志す者	20 万円				給付	1名
日本大学創立100周年 記念 外国人留学生 奨学金(日本大学)	外国人留学生のみ 大学院学生 学部学生 短期大学部学生	学業成績・人物	授業料 1 年分相当額の半額				給付	4名
日本大学創立130周年 記念奨学金(日本大学)	学部学生	学業成績・家計・人物	30 万円				給付	第二種33名
第一種奨学金 (生産工学部)	大学院学生 学部学生	学業成績・人物	50 万円				給付	9名
第二種奨学金 (生産工学部)	大学院学生 学部学生	学業成績・家計・人物	30 万円				給付	5名
第三種奨学金 (生産工学部)	外国人留学生のみ 大学院学生 学部学生	学業成績・人物	50 万円				給付	2名
校友会奨学金 (生産工学部)	大学院学生 学部学生	学業成績・家計・人物	30 万円・20 万円・10 万円より				給付	4名
日本学生支援機構 奨学金	大学院学生 学部学生	学業成績・家計・人物	大学院	博士前期 課程	第一種	5万/月または8.8万/月	貸与 (無利子)	49名
					第二種	5・8・10・13・15万/月	貸与 (有利子)	12名
				博士後期 課程	第一種	8万/月または12.2万/月	貸与 (無利子)	8名
					第二種	5・8・10・13・15万/月	貸与 (有利子)	1名
			学部		第一種	自宅通学2・3・4万/月 または5.4万/月 自宅外通学2・3・4・5万/月 または6.4万/月	貸与 (無利子)	778名
					第二種	2・3・4・5・6・7・8・9・ 10・11・12万/月	貸与 (有利子)	1,334名
	学部学生		給付型	自宅通学者	【第Ⅰ区分】 38,300円 【第Ⅱ区分】 25,600円 【第Ⅲ区分】 12,800円	給付	374名	
				自宅外通学者	【第Ⅰ区分】 75,800円 【第Ⅱ区分】 50,600円 【第Ⅲ区分】 25,300円			

※人数等は2021年度実績です。ただし、応募資格や金額等について変更になる場合があります。

特待生

生産工学部に在学する学生（1年次生を除く）のうち、学業成績が優秀で、品行方正な者を選考し、日本大学特待生（以下「特待生」という）とします。特待生は、甲種及び乙種とし、次の奨学金を給付します。
甲種 授業料1年分相当額の半額及び図書費12万円
乙種 授業料1年分相当額の半額

学年	甲種	乙種	計
2年生	0名	8名	8名
3年生	0名	8名	8名
4年生	5名	8名	13名
計	5名	24名	29名

※人数は2021年度の表彰者数（実績）です。

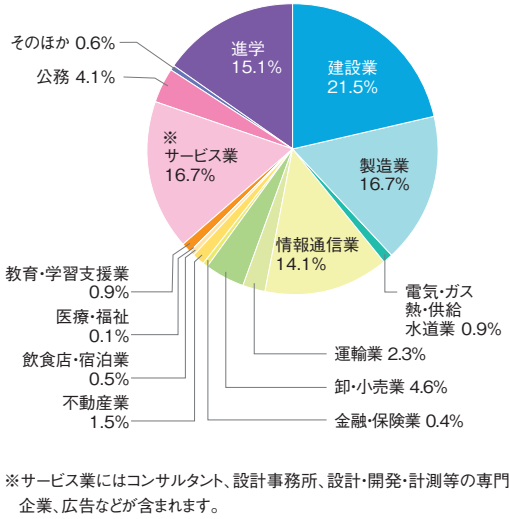
2021年度の就職状況について

問われる社会人基礎力

現在、多くの企業は従来の書類選考、筆記試験、面接だけでなく、エントリーシートや性格診断テスト、グループディスカッションといった多様な方法で学生の資質を見ています。理系の場合、専攻の知識や研究はもちろん、社会人として働くために必要な人間性も問われます。専攻の知識や学業だけではなく、「社会人基礎力」と呼ばれる、前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働くといった点も含めて総合的に判断されます。目的意識を持って有意義な学生生活を送ること。「これをやった」と胸を張って言えること。これが納得のいく就職活動を送れるかの決め手となります。

■卒業後の進路

●産業別就職・進学状況



●主な就職先

民間企業		
(株)SUBARU スズキ(株) パナソニック(株) (株)日立製作所 富士通(株) TDK(株) セイコーエプソン(株) (株)ニコン 東レ(株) アキレス(株)	三菱マテリアル(株) ヤマハ(株) (株)パイロットコーポレーション タカラミィグループ (株)LIXIL 清水建設(株) 大成建設(株) 大和ハウス工業(株) (株)丹青社 アジア航測(株)	凸版印刷(株) NECネットエスアイ(株) Sky(株) アマゾンデータサービスジャパン(株) (株)良品計画 東日本旅客鉄道(株) 東海旅客鉄道(株) 東日本高速道路(株) ヤマト運輸(株) 東京電力ホールディングス(株)

官公庁ほか

東京都庁 千葉県庁	埼玉県庁 大田区役所	船橋市役所 名古屋市役所	国土交通省関東地方整備局 防衛省航空自衛隊	警視庁 (独)水資源機構
--------------	---------------	-----------------	--------------------------	-----------------

●主な大学院進学先

日本大学大学院生産工学研究科 東京工業大学大学院 筑波大学大学院	名古屋大学大学院 千葉大学大学院 青山学院大学大学院	中央大学大学院 早稲田大学大学院
--	----------------------------------	---------------------

■主な就職支援行事

2022年度に開催を予定している就職関係の行事は以下のとおりです。このほか、学科ごとに、業界研究会、講演会などを開催しています。

●学科就職ガイダンス [3年生9月]

就職活動の流れや、これから問われてくること、企業の採用動向など、就職活動を始めるにあたって必要なことを学びます。また、各学科の特色に合った業界・企業研究を行い、その年に内定を獲得した先輩の報告等を聞くことで就職活動に対する意識を高めていきます。

●SPI模擬試験・ガイダンス [3年生9月]

9月下旬に筆記試験の中でも特に多く扱われるSPI3の模擬試験を3年生全員に受験してもらいます。その結果を10月下旬に行われるガイダンスで返却し解説を行います。

●SPI実践講座 [3年生11月、12月]

SPI3の対策を行います。無料で受講することができ、受講した学生からは高い満足度を得ています。

●就職対策講座

近年、企業が学生を求めるスキルが高くなり、選考方法も多様化しています。この講座を積極的に活用しましょう。

【就活ガイダンス】3年生10月下旬
就職活動において、なぜ自己分析が大事なのか、どうやって進めていけばいいのか、その方法を解説します。

【エントリーシート編】3年生2月
企業が独自に用意しているエントリーシート。最近の就職活動では避けて通れません。その基本は自己分析と企業研究で、その書き方を説明します。

生産工学部の取り組み

生産工学部では、就職指導委員会や就職指導課が連携し、学生が希望する就職を実現できるように万全の支援体制を整えています。毎年、3年生を中心とした1,500名余りの学生が、インターンシップを通じて企業の状況を把握し、就職に対する意識を高めています。学部の就職セミナーでは多くの学生が参加し、採用意欲の高い優良企業約500社の人事担当者と直接面談を行い、高いマッチング効果を上げています。

●日本大学合同企業研究会・就職セミナー [3年生3月上旬]

日本大学全体で行うセミナーです。例年、東京国際フォーラムで250社以上の企業が参加して開催されます。

●公務員試験対策講座

公務員志望者を対象に、3年次から4年次の受験までの間、受験に備えて「実践講座」「直前講座」を開講して試験に臨みます。低年次からの受講も可能で、受講料は無料です（テキスト代のみ自己負担）。